

2021年10月15日

各位

会社名 株式会社ビザスク

代表者名 代表取締役 CEO 端羽 英子

(コード：4490、東証マザーズ)

問合せ先 取締役 CFO ファイナンスグループ長 安岡 徹

(TEL. 050-3733-8513)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

2021年4月14日に公表した「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において開示いたしました業績予想について修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想

2022年2月期(通期)の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

	取扱高 (注)1	営業収益	のれん償却前 営業利益 (注)2	営業利益	経常利益	親会社株 主に帰属 する当期 純利益	1株当 り当期 純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 2,180	百万円 —	百万円 230	百万円 220	百万円 150	円銭 17.37
今回発表予想(B)	5,380	3,400	△250	未定	未定	未定	未定
増減額(B-A)	—	1,220	—	—	—	—	—
増減率	—	55.9	—	—	—	—	—
(参考)前期実績 (累計)	2,570	1,604	—	208	197	197	201

(注)1. 「取扱高」とは、知見プラットフォーム事業において顧客から得た対価(値引控除後)の数値であり、アドバイザーへの謝礼を含みます。

(注)2. 「のれん償却前営業利益」とは、のれん償却費を差し引かずに計算した営業利益であり、営業利益+のれん償却費により計算しております。なお、Coleman社の買収に伴うM&A関連費用を含んでおります。

## 2. 業績予想修正の理由

当社は、2021年4月14日に2022年2月期の連結業績予想を公表いたしました（詳細は、同日の適時開示「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」をご覧ください）。

今般、本開示日時点における業績の状況を踏まえて、2022年2月期の連結業績予想を改めて公表いたします。

当社は、2021年8月18日の取締役会において、エキスパートネットワークサービス事業を米国を中心にグローバルに展開している Coleman Research Group, Inc.（本社：米国ニューヨーク州、CEO:Kevin C. Coleman、以下「Coleman 社」といいます。）の発行済株式を100%取得し、子会社化すること（以下「本買収」といいます。）を決議しました。なお、本買収に伴い、Coleman 社の子会社4社（Coleman RG, Inc、Virtual Knowledge Exchange, LLC、Coleman Research Limited 及び Coleman Research Hong Kong Limited）も当社の子会社になる予定です。本買収の詳細は、同日の適時開示「当社グローバル展開を加速するための米国 Coleman 社の買収、第三者割当によるA種種類株式、B種種類株式（現物出資（デット・エクイティ・スワップ））及び第14回新株予約権の発行、定款の一部変更並びに資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」等をご覧ください。

本買収の実行日は、2021年10月31日（米国時間）を予定しており、本買収の結果、Coleman 社（同社の子会社を含む）は当社の連結子会社となる予定です。その結果、2022年2月期（2021年3月1日から2022年2月28日）の当社連結財務諸表には、Coleman 社の第4四半期会計期間（2021年10月1日から2021年12月31日）を連結する予定であります（注）。

（注） Coleman 社は12月末を決算日としており、当社の決算日（2月末）とは2か月間の差異があります。

また、本買収の実行予定日は2021年10月31日（米国時間）を予定しており、その後に来る当社グループの第3四半期連結会計期間末（2021年11月31日）において本買収の事実を当社グループの連結決算に反映するために、Coleman 社を連結する必要があります。そこで、当社グループが Coleman 社を連結する際には、連結財務諸表に関する会計基準等の定めに従い、いわゆる「みなし取得日」を適用することといたします。具体的には、当社グループの2022年2月期第3四半期（2021年11月30日）の連結貸借対照表には2021年9月30日時点における Coleman 社の連結貸借対照表を連結し、また、当社グループの2022年2月期第4四半期（2022年2月28日）の連結損益計算書には Coleman 社の第4四半期会計期間（2021年10月1日から2021年12月31日まで）の連結損益計算書を連結する予定です。

また、本買収前における Coleman 社を含まない当社グループの通期連結業績予想（2021年3月1日から2022年2月28日）は、直近の良好な業績動向を踏まえて取扱高3,900百万円、営業収益2,400百万円、のれん償却前営業利益400百万円と予想しております。Coleman 社の2021年12月期第4四半期会計期間における連結業績予想は、取扱高1,480百万円、営業収益1,000百万円、営業利益125百万円であると予想しております。

以上を踏まえ、本買収により当社グループの通期業績と Coleman 社の第4四半期のみを連結した場合の統合後当社グループの連結業績予想は、取扱高5,380百万円、営業収益3,400百万円、のれん償却費及びM&A関連費用を含めない場合の営業利益は525百万円、これにM&A関連費用を計上した場合は営業損失となり、この場合の営業損失の額はM&A関連費用の見込み額約800百万円を差し引いた後の金額として250百万円と予想しております。なお、連結業績予想の作成にあたっては、本買収により発生すると見込まれるのれんの償却費が連結業績予想に重要な影響を及ぼしますが、その金額の算定には時間を要するため、のれん償却費を計上する前の営業損益を連結業績予想として開示することとし、営業利益（のれん償却後）については未定といたしました。また、経常損益、親会社株主に帰属する当期純損益及び1株当たり当期純損益の額については、本買収による影響を精査中であり、適正かつ合理的な算出が困難であるため、未定としております。

なお、当社の実力値を判断する参考として、Coleman 社の 2021 年 12 月期における通期業績（12 ヶ月）を当社の 2022 年 2 月期に合算した場合は、取扱高 10,400 百万円、営業収益 6,950 百万円、M&A 費用や Coleman 社における一時的な利益を除外・控除したのれん償却前営業利益 1,400 百万円と予想しております。

以 上